

Ⅱ. スポーツパフォーマンス研究センターを利用した研究成果

1. 主な研究プロジェクト

- 1) 減速局面におけるスプリント走の地面反力
- 2) カタパルトスタートトレーニングがスプリント走のスタートパフォーマンスに与える影響
- 3) ウォークドリルによるランニングフォームの変化に関する研究～大学陸上競技部女子中長距離選手を対象に～
- 4) 回転ボックスジャンプトレーニングが大学柔道選手における内股の動作時間に及ぼす影響
- 5) 大学生テニス選手のグラウンドストロークにおけるスイングワークと打球の質の関係
- 6) 男子プロテニス選手のバックハンドストロークにおける打球の質—トップスピンとスライスの打球スピードと回転数—
- 7) 前方かかえ込み宙返りの着地の成否に関わる動作要因
- 8) 野球選手における競技レベルによる打球速度の差異
- 9) スローイング能力からみる大学野球選手の特性
- 10) 大学女子バレーボール選手におけるスパイクのテイクオフ差異によるキネマティクス特性
- 11) クラウチングスタートにおける腕振りに関する研究
- 12) 硬式テニスにおける力学的エネルギーに基づくショットの評価
- 13) Changes in sprint running characteristics due to towing different sized parachutes